

令和3年度

教育行政の主要施策

群馬県教育委員会

# 令和3年度 教育行政の主要施策 目次

教育委員会運営方針	1
教育委員会施策体系及び主要事業	3
1 時代を切り拓く力の育成	5
2 確かな学力の育成	24
3 豊かな人間性の育成	31
4 健やかな体の育成	38
5 信頼される学校づくり	45
6 安全・安心な学びの場づくりと 防災・危機対応能力の育成	51
7 家庭の教育力向上と 学校・地域の連携・協働の推進	65
8 生涯学習社会の構築	69
9 その他	80
<b>【参考資料】</b>	
○令和3年度当初予算の概要	81
○教育委員会の点検・評価(抜粋)	84
○主要施策担当課別・事項別索引	89

## 1 基本方針

新型コロナウイルス感染症により、社会や生活様式が大きく変容している中、学校の役割が再認識されるとともに、教育も「ニューノーマル（新常态）」への転換が急務となっています。

このような予測困難な時代を生きる子どもたちには、答えが一つに定まらない中で課題を発見し、解決に向けて自ら考え、多様な人々と協働する力や、新たな価値を生み出す力が必要です。

群馬県では、SDGsの理念の下、多様な個性を持つ子どもたちを誰一人取り残さない教育を目指すとともに、社会のデジタル化の進展に合わせた教育のデジタル化を進め、ICTを活用した教育イノベーションを推進する、「第2期群馬県教育大綱」（令和3年度～令和7年度）を策定し、群馬の未来を担う人づくりのために教育の基本的な方向性をまとめました。令和3年度は、この「第2期群馬県教育大綱」と「第3期群馬県教育振興基本計画」を踏まえ、次の8つの基本施策に沿った取組を展開します。

## 2 8つの基本施策

### (1) 時代を切り拓く力の育成

- ・ 社会のあり方が大きく変化し、ルールや目標が明確でない中で、自分の頭で未来を考え、生き抜く力を持ち、新しい価値を創造する「始動人」を育成します。
- ・ 教科等横断的・継続的にキャリア教育を推進し、大学等の教育機関、企業、関係団体、関係機関等と連携を図りながら、多様な学びの機会を提供し、社会的・職業的自立に必要な能力を育成します。
- ・ 郷土に関心を持ち、群馬で生まれ育ったことに誇りと愛着を持つ子どもを育てます。
- ・ 自国の歴史や文化についての理解を深めた上で、積極的に異文化を理解し尊重する態度を身に付けたグローバル人材を育成します。

### (2) 確かな学力の育成

- ・ ICTを活用した教育イノベーションを推進し、個別最適な学びと協働的な学びを通して、子どもたちの可能性を高めます。
- ・ 1人1台端末を最大限活用し、対面指導とオンライン教育のハイブリッド化により、学びの質の向上を図ります。
- ・ 主体的・対話的で深い学びを通して、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力等を育成しながら、学びに向かう力、人間性等を涵養します。
- ・ 探究型学習（総合的な学習（探究）の時間、STEAM教育等）を充実させ、課題が複雑化・多様化する現代において、多角的に物事を捉え、課題を解決する力を育成します。
- ・ 児童生徒がICTリテラシーを身に付け、情報を適切に活用・発信できるよう、発達段階に応じた情報活用能力を育成します。

### (3) 豊かな人間性の育成

- ・ 学校教育全体を通して、多様性を認め自他を大切に作る心や、自己肯定感や自己有用感を育み、社会性や規範意識を高めるなど、健やかな心の育成を図ります。
- ・ ネットを介したいじめを含むすべてのいじめ防止に努め、良好な人間関係を築く力を育成します。
- ・ 本物の文化芸術や自然に触れることにより豊かな感性を育成します。

### (4) 健やかな体の育成

- ・ 心身の健康を保持増進し、群馬の未来を担う明るく元気な児童生徒を育むため、体力向上に向けた取組や、食育を推進します。

### (5) 信頼される学校づくり

- ・ 各学校の特性を活かした質の高い教育を推進し、保護者や地域社会との信頼関係を深めます。
- ・ 教員の大量退職や様々な課題への対応に向け、教員の資質向上を図ります。
- ・ 子どもたちとしっかり向き合う時間を確保できるよう、学校における働き方改革を推進し、教職の魅力向上を図ります。
- ・ 障害のある子とない子の交流及び共同学習を推進するとともに、各学校における特別の支援を必要とする児童生徒への指導を充実します。

### (6) 安全・安心な学びの場づくりと防災・危機対応能力の育成

- ・ 感染症の正しい理解に基づいた「新しい生活様式」を踏まえ、児童生徒が安全に学べる環境を整備します。
- ・ 学校の施設整備や、防災・防犯、交通安全対策等、安全・安心な教育環境を確保します。
- ・ 就（修）学支援、多様な教育機会確保のための一層の支援と外国人児童生徒の教育の充実を推進します。
- ・ 災害や交通事故等から自分自身や周りの人を守る力を育成します。

### (7) 家庭の教育力向上と学校・地域の連携・協働の推進

- ・ 質の高い就学前の教育・保育の提供を推進します。
- ・ 市町村や民間団体と連携して家庭教育を支援します。
- ・ 地域と連携・協働し、学校を核とした地域づくりを推進します。

### (8) 生涯学習社会の構築

- ・ 学校・家庭・地域・NPOなどの連携・協力体制を構築し、社会教育や生涯にわたる多様な学びを推進します。

令和3年度 教育委員会施策体系及び主要事業

目標	施策	主要事業	予算額	担当所属		
たくましく生きる力をはぐくむくむく自らの可能性を高め、互いに認め合い、共に支え合う	(1)	時代を切り拓く力の育成				
		時代に応じたキャリア教育の充実	キャリア教育推進（研修）、群馬県キャリア教育推進、オンライン教育推進PJ（オンラインキャリア教育）、進路指導推進事業、主権者教育等	578千円	総合教育センター、義務教育課、高校教育課、特別支援教育課	
		実践的な職業教育の推進	Gワークチャレンジ・高校生インターンシップ推進、次代を担う職業人材育成、次代を担う職業人材育成のための教育設備充実、社会人講師活用	110,111千円	管理課、高校教育課	
		特別の支援を必要とする生徒への就労支援の充実	特別支援学校職業自立推進、特別支援学校作業学習充実	27,188千円	特別支援教育課	
		文化芸術や尾瀬等の郷土資源を活用した学びの推進	群馬県高等学校総合文化祭、自然・歴史・文化遺産研修	1,206千円	総合教育センター、高校教育課	
		国際理解教育	高校生国際交流促進、ぐんま留学・国際交流事業	4,936千円	高校教育課	
		豊かな語学力の育成	外国語指導助手支援員、外国語指導助手招致、外国人教員増員、オンライン教育推進PJ（英語ディスカッションプログラム）	126,126千円	管理課、学校人事課、義務教育課、高校教育課	
	(2)	確かな学力の育成	身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成	ニューノーマルGUNMA CLASS PJ（少人数学級編制）、COREハイスクール・ネットワーク構想等	1,156,626千円	管理課、学校人事課、高校教育課
			学習習慣・生活習慣の確立 教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）	教育イノベーションプロジェクト（教育イノベーション体制構築、ICT活用スキル育成PJ、オンライン教育推進PJ（一部再掲）、STEAM教育推進PJ（高校生科学コンテスト、高校生数学コンテスト・キャンプ）、科学の甲子園ジュニア群馬県大会等	800,550千円	総務課、総合教育センター、管理課、義務教育課、高校教育課、特別支援教育課
	(3)	育豊かな人間性の育成	体験的な活動の充実	青少年自立・再学習支援（G-SKY Plan、学びを通じたステップアップ支援促進事業）、青少年自然体験等事業	11,469千円	生涯学習課
			道徳教育・人権教育の推進	道徳教育総合支援事業、人権教育研修・指導、人権教育指導者養成講座、集会所等における人権教育推進等	8,311千円	義務教育課、高校教育課、特別支援教育課、生涯学習課
			児童生徒の心のケアシステム推進、自殺の防止	SNSを活用した相談体制構築に向けた調査研究、児童生徒の心のケアシステム推進（スクールカウンセラー、自立支援アドバイザー、適応指導者講習会等）	293,974千円	義務教育課、高校教育課
			いじめの正確な認知に基づく適切な対応 いじめを許さない心を育むための児童生徒による自主的な活動の支援	いじめ問題対策推進（いじめ問題対策連絡協議会、いじめ防止フォーラム等）、いじめ対策（相談対応）、群馬県いじめ問題等対策委員会等	16,808千円	総務課、総合教育センター、義務教育課、高校教育課
	(4)	健やかな体の育成	学校体育の充実	学校体育指導協力者派遣、ぐんまの子どもの体力向上推進事業、オリンピック・パラリンピック教育推進、子どもがスポーツに親しむ環境の整備	26,551千円	管理課、健康体育課
			運動部活動の推進と適正な運営	部活動指導員配置促進、高等学校部活動推進エキスパート活用、全国中学校大会開催補助、部活動改革推進事業等	80,359千円	健康体育課
			健康教育・食育の推進	エイズ教育充実・強化、喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の充実・推進、がん教育推進、学校給食ぐんまの日、学校における食育推進、全国栄養教諭研究大会運営	2,741千円	健康体育課
			適正な健康管理	児童生徒健康診断	58,208千円	健康体育課

目標	施策	主要事業	予算額	担当所属	
たくましく生きる力をはぐくむ 自らの可能性を高め、互いに認め合い、共に支え合う	(5) 信頼される学校づくり	教員の指導力向上	教員の指導力向上PJ、教育研修員研修、研修支援隊、学校における職場環境の整備（教職員の多忙化解消に向けた協議会、学校の業務改善・効率化PJ）等	3,001千円	総合教育センター、 学校人事課
		様々な課題への対応力の向上 生徒指導体制の充実	学びと家庭のサポート（スクールロイヤー、スクールソーシャルワーカー、生徒指導担当嘱託員の配置、問題行動対策会議、携帯インターネット問題講習会等）	51,049千円	義務教育課
			学校非公式サイト等調査・監視	1,727千円	高校教育課
		教職員の健康の保持増進	職員保健管理（定期健康診断、ストレスチェック、メンタルヘルス対策等）	54,709千円	福利課、総合教育センター
		障害のある子への適切な対応等	特別支援学校医療的ケア支援、特別支援教育センター運営等	69,972千円	総合教育センター、 特別支援教育課
		特別支援学校の整備	藤岡特別支援学校整備、伊勢崎特別支援学校整備、特別支援学校スクールバス運行等	642,871千円	管理課、特別支援教育課
		特別支援学校のセンター的機能強化等	小中学校・高等学校等相談支援、交流及び共同学習推進	15,931千円	特別支援教育課
		地域とともにある学校づくり 高校教育改革の推進	高校教育改革推進、尾瀬ハートフルホーム・システム運営、学校支援センター運営推進、コミュニティ・スクールの設置推進	14,405千円	管理課、義務教育課、 高校教育課
防災全・ 危険な学 校の場 育 成 と	(6)	学校施設の長寿命化の推進 県立学校施設・設備整備	学校施設長寿命化推進、県立学校等空調設備整備等	1,945,993千円	管理課
		ICT環境の整備と情報セキュリティの確保	県立学校における情報セキュリティ対策（ぐんまスクールネット運営、生徒情報管理システム）、県立学校緊急情報セキュリティ対策	599,972千円	管理課、総合教育センター
	就（修）学、多様な教育機会確保のための支援、外国人児童生徒の教育の充実	外国人児童生徒等教育充実総合対策、夜間中学設置促進、就学支援金、奨学のための給付金、特別支援教育就学奨励等	4,909,741千円	管理課、義務教育課、 高校教育課、特別支援教育課	
	防災教育の推進	学校安全総合支援	2,200千円	健康体育課	
	安全確保と安全教育の充実	地域ぐるみの学校安全体制整備推進、交通安全教育推進、中高生の自転車安全対策	9,468千円	健康体育課	
推 進 学 校 ・ 地 域 の 協 働 の 力	(7)	質の高い就学前の教育の推進	幼児教育応援、就学前のぐんまの子どもはぐくみプラン推進、幼児教育・職務研修等	3,157千円	総合教育センター、 義務教育課
		家庭教育支援の推進	家庭教育応援、生涯学習センター運営（家庭教育に関する指導者の養成）等	643千円	生涯学習課
		学校・地域の連携・協働の充実	地域学校協働活動推進事業、地域学校協働活動体制整備推進、健康教育総合推進等	36,881千円	生涯学習課、健康体育課
生 涯 学 習 社 会 の 構 築	(8)	多様な課題に対応した学習機会の充実	生涯学習センター運営（ぐんま県民カレッジ、まなびねっとぐんま等）、国重文指定文書保存整理、教育普及活動（古文書講座等）	5,591千円	生涯学習課、文書館
		社会教育施設の有効活用	ぐんま天文台運営、ぐんま昆虫の森運営、生涯学習センター施設管理、生涯学習センター少年科学教育推進	269,532千円	生涯学習課
		読書活動の充実と県立図書館の機能強化	図書館運営（読書活動推進、図書資料整備、市町村・学校等支援、資料情報サービス、第5次図書館情報提供システム運用等）	160,158千円	生涯学習課
		地域の学びを支える人材づくり	社会教育委員会会議運営、社会教育委員研究会議、社会教育研修支援	1,097千円	生涯学習課
		青少年教育の推進	青少年会館運営、青少年自然の家運営、【再掲】青少年自立・再学習支援（G-SKY Plan、学びを通じたステップアップ支援促進事業）、青少年自然体験等事業	112,391千円	生涯学習課

(注)

1. 主要事業欄のうち、「令和3年度教育行政の主要施策」に事項名として掲載されている事業を太字で表記しています。
2. 「令和3年度教育行政の主要施策」に掲載されている事項名の一部は、主要事業欄の「等」に含めています。また、予算額欄に計上しています。
3. 担当所属欄には、主に主要事業の予算を取り扱う所属を記載しています。

# 1 時代を切り拓く力の育成〈時代に応じたキャリア教育の充実〉

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
キャリア教育推進(研修)	74	総合教育センター

## ○目的・趣旨

キャリア教育に関する研修を体系的に実施し、将来、社会人・職業人として自立できる児童生徒を育成するキャリア教育の推進に資する。

## ○内容

教員を対象にした「新任進路指導主事研修」(指定研修)、「キャリア教育実践研修」(指定研修)、「進路指導主事研修講座」(希望研修)、教職員や県民を対象にした「キャリア教育を考える」(公開講座)を実施する。

群馬県キャリア教育推進	53	義務教育課
-------------	----	-------

## ○目的・趣旨

キャリア教育研究大会を通して、特別活動を要とし、義務教育9年間を見通したキャリア教育の充実を図る。

## ○内容

- ・小中学校の代表による実践発表及び、有識者による新学習指導要領を踏まえた講演会を実施する。
- ・児童生徒の学びの連続性を図るとともに、自己の成長を実感できる「キャリアパスポート」活用について周知する。

オンライン教育推進プロジェクト	800	高校教育課 総合教育センター
-----------------	-----	-------------------

## ○目的・趣旨

オンラインを活用することで、時間的、場所的制約を越えて外部機関等と連携し、児童生徒のより深く多様な学びを実現する。※教育イノベーションプロジェクト

## ○内容

- ・オンラインを活用した探究的な学びの共有や、外部機関と連携した研究の推進
- ・企業・大学と連携したオンラインキャリア教育の実施
- ・Web会議システムを活用した英語ディスカッションプログラムの実施

進路指導推進事業	125	高校教育課
----------	-----	-------

## ○目的・趣旨

望ましい勤労観や職業観を育成し、生徒が進路選択や将来設計に主体的に取り組むことができるようキャリア教育を推進する。

## ○内容

県内公立高等学校の進路指導主事を対象として、キャリア教育先進県・先進高校の職員及び企業の人事担当者等を講師としたキャリア教育・進路指導研究協議会を実施する。

# 1 時代を切り拓く力の育成〈実践的な職業教育の推進〉

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
Gワークチャレンジ・高校生インターンシップ推進	705	高校教育課

## ○目的・趣旨

全ての県立高等学校等を対象としたインターンシップの取組について、組織的、計画的かつ積極的に推進し、生徒の望ましい職業観・勤労観及び主体的に進路を選択する能力を育成するとともに、県内の企業についての一層の理解を促す。

## ○内 容

- ・インターンシップを推進するための委員会を開催し、インターンシップの取組の方向性について、企業団体等と協議する。
- ・県立高等学校の生徒を対象に、県内企業等でのインターンシップを実施する。  
短期インターンシップ（1～5日程度）  
長期インターンシップ（6日以上）
- ・インターンシップを行う生徒を対象に、マナーや心構え、着眼点などを学ぶインターンシップ・キックオフ講座を実施する。
- ・インターンシップの体験発表や企業関係者との情報交換を行う、Gワークチャレンジ推進フォーラムを開催する。

次代を担う職業人材育成	8,301	高校教育課
-------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

専門高校と地域産業界や研究機関等が連携して、農業・工業・商業・福祉の各分野において、地域産業の担い手を育成する。

## ○内 容

- ・農業・工業・商業・福祉の各分野において、人材育成委員会を設置し、連携した取組の内容を検証・評価する。
- ・企業や農業の技術者を講師として、技術指導や現場実習、現場見学、職員研修等を実施する。
- ・工業高校において、熟練技能者による技術指導を実施する。
- ・専門学科において、地元企業や研究機関等から職業教育に関する知見を有する方を招へいし、実践的な指導を行う。
- ・介護職員初任者研修を実施する学校及び介護福祉士国家試験受験可能校において、医師、看護師、社会福祉士等を社会人講師として招へいする。

次代を担う職業人材育成のための教育設備充実	100,000	管理課
-----------------------	---------	-----

## ○目的・趣旨

専門高校において、老朽化した実習用設備の更新・修繕、将来を見据えた人材づくりに必要な設備整備を実施する。

## ○内 容

実習の核となる基幹設備等を購入（新規・更新）又は修繕する。



# 1 時代を切り拓く力の育成〈実践的な職業教育の推進〉

〈特別の支援を必要とする生徒への就労支援の充実〉

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
デジタル化対応産業教育装置の整備	— (総繰越600,000)	管理課

## ○目的・趣旨

専門高校において、ポストコロナ社会やデジタルトランスフォーメーションを見据えた、最先端のデジタル化に対応した産業教育装置整備を実施する。

## ○内容

最先端のデジタル化対応装置等を購入（新規・更新）する。

社会人講師活用	1,105	高校教育課
---------	-------	-------

## ○目的・趣旨

総合学科・単位制高校などの特色ある教育の推進を図るため、学校に地元企業・研究機関等から講師を招へいし、生徒に優れた技術や知識などを学ぶ機会を与えるとともに、望ましい勤労観、職業観の育成に役立てる。

また、特色ある教育課程を編成している県立高等学校において、時代の進展に対応した多様な教育の推進を支援する。

## ○内容

- ・総合学科等講師派遣：普通科、総合学科等に企業等の人材を招へいする。
- ・特別講師派遣：スポーツ科、芸術科に、高度な専門知識・技術を持つ人材を招へいする。

特別支援学校職業自立推進	19,743	特別支援教育課
--------------	--------	---------

## ○目的・趣旨

特別支援学校が関係機関と連携・協力し、職業教育の充実、就業体験先や新たな職域の開拓、企業に対する理解促進等を図り、高等部生徒の就労を支援する。

## ○内容

- ・就労支援員7名を県立知的特別支援学校13校に配置し、就業体験先や新たな職域の開拓、地域の特色を生かした作業学習の充実等を積極的に行う。
- ・県立特別支援学校で、①1年生の生徒・保護者を対象とした進路ガイダンス（職業自立に向けた情報提供支援）、②企業採用担当者学校見学会（作業学習等の見学による採用担当者に対する障害理解と、障害者雇用実績のある企業を招いた情報交換会による障害者雇用に関する情報共有）、③卒業生定着支援（卒業生の就職先を訪問して行う定着支援、その際に得た知見を在籍生徒の指導・支援に生かす）を企画・実施し、高等部3年間及び卒業後までの一貫した支援に取り組む。

# 1 時代を切り拓く力の育成

〈特別の支援を必要とする生徒への就労支援の充実〉

〈文化芸術や尾瀬等の郷土資源を活用した学びの推進〉〈国際理解教育〉

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
特別支援学校作業学習充実	7,445	特別支援教育課

## ○目的・趣旨

特別支援学校における就業体験先や就職可能な職域の更なる開拓と、経営者団体や企業等との連携を通じた特別支援学校への理解促進を図る。

## ○内容

- ・地域に根ざした作業種を中心に、「ものづくり(鹿革加工、絹織物)」、「サービス(介護、喫茶、清掃)」、「農業」などの作業学習の充実を図るための環境整備を行う。
- ・職業教育の活性化を図り、就労支援に係る教育・福祉の連携を強化して就職先の更なる開拓につなげる。
- ・地元の方との交流を深めるなど、地域の資源や産業と連携し、地域に根ざした特別支援学校整備を進める。
- ・作業製品のブランド化を図り、製品の質を向上させるとともに、県民及び全国に特別支援学校の取組の周知を進める。

## ○その他

- ・本事業はクラウドファンディング型ふるさと納税を活用する。

群馬県高等学校総合文化祭 (高校いきいき文化活動推進)	1,058	高校教育課
--------------------------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

公立高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の生徒による総合的な発表・交流の機会を設け、高校教育における芸術文化活動の一層の推進を図る。

## ○内容

- ・総合開会式：令和3年10月30日(土)
- ・会場：群馬音楽センター、他
- ・内容：開会行事、発表、展示、部門別研究協議など

高校生国際交流促進	3,672	高校教育課
-----------	-------	-------

## ○目的・趣旨

県内の公立高等学校等に在籍する生徒に対し、留学にチャレンジしようとする志を支援するために、留学に係る経費を補助し、国際感覚を持った、群馬県の国際化に貢献する人材の育成を図る。

## ○内容

- ・留学支援金  
短期留学(原則2週間以上1年未満)の者に対して1人6万円を給付する。
- ・ぐんま留学促進フェア(年1回開催)  
県内の高校生等を対象に、国際理解をテーマにした講演会、留学あっせん団体からの説明、留学を経験した生徒からの報告、個別相談会等を実施し、留学の機運を高める。

# 1 時代を切り拓く力の育成〈国際理解教育〉〈豊かな語学力の育成〉

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
ぐんま留学・国際交流事業	1,264	高校教育課

## ○目的・趣旨

県内の公立高等学校等に在籍する生徒に対し、様々な団体が募集する留学等関連事業に参加する際の必要経費の一部を助成するとともに、留学や海外研修等への意識の向上や国際感覚の育成を図る。

## ○内容

### ・留学・海外研修等支援金

3か月以上留学する者に対して1人10万円(5名)を、1週間以上3か月未満の海外研修に参加する者に対して1人5万円(10名)を給付する。

### ・グローバル・デイ

留学等へ参加した生徒、海外から県内の高校等に留学している生徒、県内のALT及び県内高校生で留学等に関心のある生徒の報告・交流の場(グローバル・デイ)を設ける。

## ○その他

本事業はクラウドファンディング型のふるさと納税を活用する。

外国語指導助手支援員	5,251	義務教育課
------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

外国語指導助手として豊かな経験を有する者を義務教育課に配置して、市町村配置ALTへの英語の指導に関する相談業務等にあたることで、本県英語教育の改善・充実に資する。

## ○内容

・県内の小中学校において英語の授業参観を行い、市町村配置ALTに対し、効果的なティームティーチングの在り方についての指導助言や英語の指導に関する相談業務等を行う。

・ALTの資質や指導力を高めるため、外国語指導助手の指導力等向上のための研修会を実施する。

外国語指導助手招致	108,425	高校教育課
-----------	---------	-------

## ○目的・趣旨

高等学校における外国語学習の指導を行い、生徒の英語コミュニケーション能力の伸長を図る。

## ○内容

24名の外国青年を県立高等学校及び県立中等教育学校に配置し、ティームティーチングにより生徒の英語コミュニケーション能力の向上を目指した指導を行う。

外国人教員増員	12,000	管理課 学校人事課
---------	--------	--------------

## ○目的・趣旨

高等学校において外国人教員を採用し、生徒たちが外国の人や文化を身近に感じることを通して、国際理解教育の充実に資する。

## ○内容

外国人教員が単独で外国語の授業を行うなど、教育活動全体を通じてグローバルな視点養成を目指した指導を行う。

# 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
教育イノベーションプロジェクト	54,924	戦略企画課

## ○目的・趣旨

新たな時代を切り拓く「始動人」育成に向け、教育の在り方の改革・創造のための事業を実施する。

## ○内 容

- ・STEAM教育推進プロジェクト 12,000千円  
健康データと地域資源を活用した探究型プログラムの実施など
- ・自由な発想育成プロジェクト 7,000千円  
地域課題解決型プログラミング教育の実施など
- ・大学連携による産業人材育成プロジェクト 7,000千円  
自動車を中心とするものづくりにおける産官学連携による人材育成など
- ・グローバル始動人育成プロジェクト 18,450千円  
海外留学への意欲や語学力向上のため、県内外の高校生が将来について考え、学び合う機会の提供など
- ・ICTリテラシー向上プロジェクト 10,000千円  
選択肢を選びながらゲーム感覚で学習できる「マルチエンディング式ノベル教材」開発など  
ほか

## ※「STEAM教育」とは

Science、Technology、Engineering、Art、Mathematicsのそれぞれの頭文字をとった、新しい教育理念。実社会での課題解決に生かしていくための教科横断的な教育手法。

語学指導等を行う外国青年招致	7,585	地域外交課
----------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

外国語教育の充実と地域レベルの国際交流の促進を図ることを通じ、諸外国との相互理解の増進と、地域の国際化の推進に資する。

## ○内 容

日本人教師の英語授業の補助、教材作成の補助、小中学校等における国際理解教育、部活動等への協力、地域における国際交流活動への協力を行うためのALT（外国語指導助手）、CIR（国際交流員）を招致する。

選挙出前授業の実施	209	県選挙管理委員会
-----------	-----	----------

## ○目的・趣旨

将来を担う若い世代である中学生、高校生及び大学生等を対象に選挙出前授業を実施することにより、選挙の意義・重要性について理解を深めるとともに、社会参加を促進し、政治的判断能力の育成を図る。

## ○内 容

- ・希望する中学校、高等学校、特別支援学校及び大学等に、選挙管理委員会の職員や大学生参加型選挙啓発チームの大学生を派遣し、選挙出前授業（模擬選挙、選挙講座、選挙クイズ等）を実施する。
- ・模擬選挙では、選挙管理委員会から選挙公報や投票所入場券の事前配付と、政見放送の放映を行うとともに、生徒は実際の選挙の際に使用する投票箱、投票用紙記載台、本物と同じ材質の投票用紙を使用した投票や、開票作業などを体験する。

# 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
中学生向け選挙啓発教材の作成・配付	330	県選挙管理委員会

## ○目的・趣旨

中学生（3年生）を対象とした選挙啓発教材を作成・配付し、授業で活用することにより、選挙の重要性、若年層の低投票率の問題、選挙の流れについて、生徒の理解を深め、社会参加への動機付けを図る。

## ○内 容

選挙の大切さ、県内の投票率の状況、若年層の低投票率の問題、選挙（投・開票）の流れ等について、図表やイラスト等の活用によって分かりやすく説明した冊子を作成し、県内の中学校3年生を対象として配付する。

明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施	1,185	県選挙管理委員会
---------------------	-------	----------

## ○目的・趣旨

将来の有権者である県内の児童生徒から選挙をテーマとしたポスターを募集し、明るい選挙の大切さについて理解を深める。

## ○内 容

小学校の児童及び中学校・高等学校の生徒を対象として、明るい選挙を呼びかけるポスターを募集し、優秀作品を表彰する。

伝統文化継承事業	9,218	文化振興課
----------	-------	-------

## ○目的・趣旨

地域の伝統文化を復活させ、人と人との絆を深め、安心・安全な地域社会を築くため、伝統文化を継承する事業を展開し、全ての県民が誇りをもてる「ふるさと群馬」を実現する。

## ○内 容

- ・やる気のある地域に対して、伝統文化の保存、継承、発展に必要な支援を行う。
- ・(公財)群馬県教育文化事業団にコーディネート機能を持たせ、伝統文化の継承に取り組む団体のバックアップを図る。

文化づくり支援事業	8,266	文化振興課
-----------	-------	-------

## ○目的・趣旨

「群馬の文化」形成につながる地域での多様で創造性豊かな文化活動に対して財政的支援を行う。

## ○内 容

- ・NPO法人、文化活動団体等への補助
- ・補助メニュー：文化力向上事業、次世代育成事業、文化資産発掘・活用事業
- ・第三者機関による補助事業の事前・事後評価

# 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
上毛かるた活用事業	16,935	文化振興課

## ○目的・趣旨

「上毛かるた」及び関連書籍を活用し、札の内容の理解を深め、郷土愛、群馬の歴史や文化に対する誇りを育むとともに、県内外への本県の文化的魅力を発信する。

## ○内容

- ・「上毛かるた」の発行
- ・副読本『「上毛かるた」で見つける群馬のすがた』の発行
- ・ガイドマップ『「上毛かるた」ゆかりの地 文化めぐり』の発行
- ・英語版「上毛かるた」の発行
- ・「上毛かるた」競技県大会の開催

埴輪王国ぐんま周知等事業	5,040	文化振興課
--------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

本県が東日本最大の古墳大国で、日本一の埴輪県であることやユネスコ「世界の記憶」に登録された上野三碑の価値や魅力を全国に発信し、次代を担う子どもたちをはじめ県民の郷土への誇りと愛着を育むとともに、観光振興・イメージアップの推進を図る。

## ○内容

- ・東国文化副読本の作成（県内全中学1年生への配布・デジタルデータへ移行）
- ・東国文化発信動画制作
- ・HANIー検定（仮）の実施
- ・「世界の記憶」上野三碑周知（上野三碑講演会）

はじめての文化体験事業	1,000	文化振興課
-------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

子どもたちが、普段触れる機会の少ない優れた文化芸術に触れることにより、芸術文化や地域文化を愛する心を育むとともに、県内アマチュア文化団体の社会貢献の促進や活動の機会の拡大を図る。

## ○内容

優れた文化芸術活動を行っている県内のアマチュア文化団体を有償の文化ボランティアとして保育園・学校等に派遣し、子ども向けの公演、講話、実技披露、ワークショップ等を行う。

群馬交響楽団関係事業費助成	218,583	文化振興課
---------------	---------	-------

## ○目的・趣旨

県民のオーケストラとして親しまれる群馬交響楽団の運営を支援するとともに、各種演奏会の開催により県民が音楽に親しむ機会を提供する。

## ○内容

- ・群馬交響楽団への補助
  - 楽団運営費等補助（群響の運営費等補助）
  - 東京定期演奏会（東京で演奏会を実施）
  - 県外公演支援（県外で演奏会を実施）
  - サマーコンサート（草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルプレコンサート）
- ・楽器セミナー（楽団員が小中学生を対象に楽器指導）
- ・群響アワー（FMぐんまでの放送 年1回）

# 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
幼児移動音楽教室	4,250	文化振興課

## ○目的・趣旨

幼児の段階から音楽に親しみ、音楽の楽しさを体験することで芸術を愛する心や心の豊かさ、想像力などを育てる。

## ○内 容

県内の希望する幼稚園、保育園に群響楽団員を派遣する。

移動音楽教室	39,245	文化振興課
--------	--------	-------

## ○目的・趣旨

小中学校の児童生徒に群馬交響楽団の演奏を直接に鑑賞する機会を与え、芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操の涵養に役立てる。

## ○内 容

県内の全小中学校の児童生徒を対象として、3年に1回鑑賞できるよう実施する。

高校音楽教室	24,527	文化振興課
--------	--------	-------

## ○目的・趣旨

優れた音楽鑑賞の機会を通して、高校生の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操の涵養に役立てる。

## ○内 容

県内すべての公私立高校生が3年に1回鑑賞できるよう、毎年3分の1の高等学校を対象に、群馬交響楽団の演奏会を開催する。

アーティストックGUNMA	57,936	文化振興課
---------------	--------	-------

## ○目的・趣旨

アートの方で群馬を元気にし、県民が心豊かな生活によって、誇りと幸福感を持てる群馬の創造を目指す。

## ○内 容

①アーティスト支援、②アート教育・体験、③地域振興・経済効果を三本柱とし、これらを循環させることで総合的なアートによる地域振興の取組を進める。

- ・①アーティスト支援：オークションや異業種交流会等の開催
- ・②アート教育・体験：美術作品を活用したアート教育
- ・③地域振興・経済効果：作品展示やワークショップ、地域と連携した作品制作等

小中学校伝統芸能教室 (県民芸術祭委託)	1,528	文化振興課
-------------------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

小中学生に、人形芝居や日本舞踊などの伝統芸能を鑑賞・体験する機会を提供し、伝統文化への関心を深め、豊かな情操を育む。

## ○内 容

- ・人形芝居の体験・鑑賞教室 県内5ヵ所(予定)
- ・日本舞踊 県内1ヵ所(予定)

# 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
県民音楽のひろば(県民芸術祭委託)	18,465	文化振興課

## ○目的・趣旨

県民に群馬交響楽団の演奏を鑑賞する機会を提供し、音楽に対する関心を高め、本県音楽文化の振興・発展に寄与する。

## ○内容

市町村等との共催で群馬の演奏会を開催する。県内7会場を予定

群馬企画コンサート(県民芸術祭委託)	5,715	文化振興課
--------------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

群馬交響楽団による演奏会を実施し、芸術文化の振興と地域の特色ある文化づくりを推進する。

## ○内容

・森とオーケストラ 令和3年4月 場所：群馬の森(野外特設ステージ)

メディア芸術祭(県民芸術祭委託)	4,362	文化振興課
------------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

マンガやアニメーション、映像制作の楽しさを広め、作品発表機会を提供することにより、本県のメディア芸術の振興を図るとともに、その魅力を県内外に向けて発信する。

## ○内容

メディア芸術祭としてマンガ・アニメの作品募集、表彰、作品展、ワークショップ等各種イベントを実施する。

・GUNMAマンガ・アニメフェスタ 令和4年2月 場所：大泉町文化むら(予定)  
 ・ワークショップ 令和3年8月 場所：(未定)

伝統歌舞伎の祭典(県民芸術祭委託)	1,300	文化振興課
-------------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

地域に残る伝統歌舞伎公演を開催することにより、発表の機会を提供し、伝統文化の保存・継承を図る。

## ○内容

伝統歌舞伎や子ども歌舞伎の公演をする。

・令和4年1月 ワークショップ 場所：ベイシア文化ホール(予定)  
 ・令和4年1月 本公演 場所：ベイシア文化ホール(予定)

子どもワークショップ(県民芸術祭委託)	1,112	文化振興課
---------------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

子どもを対象に、優れた文化・芸術を身近で鑑賞・体験する機会を提供し、文化・芸術への関心を高め、鑑賞者や担い手の拡大を図る。

## ○内容

文化や芸術の楽しさを気軽に体験できる親子向けワークショップを開催する。プログラムは茶道、水墨画、歌舞伎、俳句、ウクレレ等、7部門を予定している。

・令和3年8月 場所：太田市社会教育総合センター(予定)



## 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
ぐんまの寺社魅力発掘・発信	8,262	文化財保護課

### ○目的・趣旨

装飾寺社建築の宝庫である群馬県内の近世寺社の総合調査を行い、その価値と魅力を明らかにするとともに、メディアミックスによる情報発信で効果的にPRしていくことで、県民の誇り醸成と観光振興につなげる。

### ○内 容

- ・近世寺社総合調査報告書作成
- ・調査委員会
- ・寺社アプリ情報発信

文化財保存事業費補助（一般枠）	51,269	文化財保護課
-----------------	--------	--------

### ○目的・趣旨

国・県指定文化財等の保存活用を図る。

### ○内 容

- ・指定文化財の保存修理、防災事業及び埋蔵文化財発掘調査事業に対して補助を行う。
- ・県指定文化財9件、発掘調査・保存活用整備9件、防災設備保守点検7件
- ・補助金交付先：事業実施市町村等

文化財保存事業費補助（特別枠）	30,978	文化財保護課
-----------------	--------	--------

### ○目的・趣旨

群馬の歴史や文化の特質を表し、全国に誇る国指定文化財の歴史的価値に磨きをかけ、群馬の魅力として広く発信する。

### ○内 容

- ・国指定文化財の保存整備事業や活用推進事業に対して補助を行う。
- ・国指定文化財16件
- ・補助金交付先：事業実施市町村等

埋蔵文化財調査センター運営	43,595	文化財保護課
---------------	--------	--------

### ○目的・趣旨

県の埋蔵文化財調査研究の中心である埋蔵文化財調査センターの適正な維持管理を行うとともに、埋蔵文化財の活用を図るための普及・研修事業を行う。

### ○内 容

- ・埋蔵文化財調査センターの管理運営・展示普及  
最新情報展 教養講座 夏休み親子宿題教室 埋蔵文化財専門講座 金井遺跡群出土品調査整理
- ・管理委託先：(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団

## 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
文化財保護審議会運営	1,832	文化財保護課

### ○目的・趣旨

文化財保護審議会を円滑に運営し、文化財の保存活用に関する重要事項についての調査・審議を計画的・効率的に行う。

### ○内 容

- ・文化財保護審議会の開催（年2回）  
知事の諮問に応じて、県指定文化財の指定・解除等について審議し、答申する。
- ・専門部会の開催  
各専門分野ごとに部会を設置し、個別の文化財及び文化財防災について調査・検討する。

特別天然記念物カモシカ食害対策調査	5,255	文化財保護課
-------------------	-------	--------

### ○目的・趣旨

カモシカ保護地域内のカモシカ保護のため、個体群の現況把握や食害等の調査を行う。

### ○内 容

- ・特別調査の実施（沼田市、中之条町、片品村、みなかみ町）
- ・通常調査の実施（上野村）

女子高校生理工系チャレンジ支援セミナー	198	生活こども課
---------------------	-----	--------

### ○目的・趣旨

女子高校生が進路選択する際に、理工系へ積極的にチャレンジできるよう、具体的な将来像を持つための支援をする。

### ○内 容

- ・県内企業を訪問し、職場見学や女性技術者との交流会を行う。
- ・理工系学部の教授による出前講義・実験や保護者を対象とした講演会を行う。

エンパワメントユースカレッジ	243	生活こども課
----------------	-----	--------

### ○目的・趣旨

県内女子大学生を対象に、地域で活躍できる女性を育成するための連続講座を実施する。

### ○内 容

活躍する女性リーダーとの交流や企業訪問取材などを行い、学びの成果を地域に発信する。

## 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
ライフデザイン支援	6,341	生活こども課

### ○目的・趣旨

若者が早い段階から自分の計画や希望を明確にし、将来の希望を自ら実現する力を養うことができるよう、ライフデザインの構築支援を行う。

### ○内 容

- ・高校生を対象とした大学生とのゼミ形式授業の実施
- ・若者からデジタル技術を活用した結婚・子育て支援のアイデアを募集するアイデアソンの実施
- ・若者と他世代との交流など、非営利団体等が行う創意工夫にあふれたライフデザイン支援の取組に対する補助

消費者啓発推進	1,001	消費生活課
---------	-------	-------

### ○目的・趣旨

社会経験が少なく契約に不慣れな若年層の消費者被害防止を図るとともに、消費者としての自立を支援する。また、幅広い年齢層に、エシカル消費の普及推進を図る。

### ○内 容

若年層を対象に、消費者被害の未然防止や、自主的かつ合理的な消費行動ができるよう、必要な基礎知識や役立つ情報を伝える出前講座を実施するとともに、教員等向けに学校における消費者教育の授業実践を促すための講座を実施する。また、エシカル消費の普及推進のための啓発活動を行う。

- ・高校や大学などの学生を対象とした出前講座の実施
- ・新入社員などの社会人を対象とした出前講座の実施
- ・家庭科教員等研修講座の実施
- ・エシカル消費に関する映画上映会等の実施

金融広報推進	250	消費生活課
--------	-----	-------

### ○目的・趣旨

児童生徒が金融・経済に関する正しい知識を習得し、金銭や物に対する健全な価値観を身につけられるよう、金融・金銭教育の研究及び実践を支援する。

### ○内 容

「金銭教育研究校」、「金融教育研究校」を委嘱し、資料の提供、講師の派遣、研究及び実践計画立案に関する支援等を行う。

# 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
子どもの貧困対策推進	22,893	私学・子育て支援課

## ○目的・趣旨

「ぐんま子ども・若者未来ビジョン2020」に掲げる子どもの貧困対策を推進するとともに、家庭の機能を補完し、子どもが大人や仲間と関わりながら自分らしく過ごせる「子どもの居場所」の充実や、生活困窮世帯等の子どもに対する学習支援に取り組むことで、子ども自身がたくましく生きるために必要な力（学力、生活力）を身につけることを支援する。

## ○内 容

- ・子どもの居場所における食材や人材等の支援ニーズと社会資源の広域的なマッチングを図るため、コーディネーターを配置する。
- ・県内の教育・福祉分野に関係する自治体、団体の連携体制の整備を図るとともに、市町村の地域ネットワークづくりを支援する。
- ・子どもの居場所（子ども食堂や無料学習塾等）を新規開設する民間団体に対して、新規立ち上げに要する費用を補助する。
- ・生活困窮世帯等の中学生等に対する無料学習支援を行う。

保育士修学資金貸付等事業	8,875	私学・子育て支援課
--------------	-------	-----------

## ○目的・趣旨

保育人材確保のため、指定保育士養成施設に在学し、保育士資格の取得を目指す学生に対する修学資金や、保育所等を離職した者又は勤務経験のない者に対する就職準備金の貸付けを行う。

## ○内 容

- ・実施主体 群馬県社会福祉協議会

## ○修学資金貸付

- ・貸付金額 修学資金 50,000円（月額）  
入学準備金 200,000円（初回貸付時）  
就職準備金 200,000円（最終貸付時）
- ・卒業から1年以内に保育士登録し、県内の保育所等で保育士として5年以上従事した場合、修学資金の返還を免除する。

## ○就職準備金貸付

- ・貸付金額 200,000円（1回限り）
- ・県内の保育所等で保育士として2年以上従事した場合、返還を免除する。

子ども・若者計画推進	6,626	児童福祉・青少年課
------------	-------	-----------

## ○目的・趣旨

子ども・若者育成支援に総合的に取り組むとともに、困難を抱える子ども・若者が就労や再学習への新たな一歩を踏み出すための支援を実施する。

## ○内 容

- ・ぐんま子ども・若者未来ビジョン2020（子ども・若者計画を兼ねる）を推進する。
- ・群馬県子ども・若者支援協議会を運営し、相談・支援機関の連携による支援方法について協議するとともに、青少年相談担当者を対象とする研修会を開催し、人材の育成を行う。
- ・高校中退者や中学校卒業時進路未決定者の就労や再学習に向けた伴走支援を実施する。

# 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
医学部医学科を目指す高校生の職場体験セミナー	53,315(一部)	医務課

## ○目的・趣旨

将来医師を目指す高校生が医療現場を見学し、医師の仕事を経験すること等により、医療や医師の仕事への理解や興味を深め、医師を目指すより高い意欲を醸成することで、将来群馬県で臨床を担う医師の確保を図る。

## ○内容

県内高等学校等の在校生や県内在住の高校生を対象に、県内の地域医療を担う病院において、医療現場で活躍中の医師や医療技術者との交流、病院施設の見学及び医療現場の実体験等を行う（群馬大学への委託事業の一部）。

児童・生徒向け介護職PR動画の作成	620	介護高齢課
-------------------	-----	-------

## ○目的・趣旨

介護職への参入を促進するため、将来の介護を担う小・中・高校生に介護サービスの必要性や介護の仕事に対する理解を深めてもらう。

## ○内容

学校教育で活用してもらうため、介護に関する福祉教育資材を作成し、各小・中・高等学校（特別支援学校高等部を含む）に配布する。

介護福祉士修学資金貸付	36,857	介護高齢課
-------------	--------	-------

## ○目的・趣旨

介護福祉士を養成・確保するため、福祉系高校及び介護福祉士養成施設に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生に対し修学資金を貸与し、これらの者の修学を支援する。

## ○内容

・実施主体 群馬県社会福祉協議会

・貸付金額

[福祉系高校]

入学準備金（入学金を除く） 30,000円（入学年度）

介護実習費 年額30,000円

国家試験受験対策費用 年額40,000円

就職準備金 200,000円（卒業年度）

[介護福祉士養成施設]

入学準備金 200,000円（入学年度）

学費 月額50,000円

国家試験受験対策費用 40,000円（卒業年度及びその前年度）

就職準備金 200,000円（卒業年度）

・福祉系高校は卒業後3年間、介護福祉士養成施設は卒業後5年間（過疎地の場合は3年間）、介護等の業務に従事することにより、修学資金の返還を免除する。

# 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
介護人材参入促進事業	10,000	介護高齢課

## ○目的・趣旨

必要な福祉・介護人材を確保するため、介護福祉士養成施設等が実施する中・高校生に対する進路選択のための事業を支援する。

## ○内 容

中・高校生やその保護者、留学生等を対象にした進路相談や職場訪問、職場体験等に取り組む介護福祉士養成施設等に対し、補助を行う。

環境人材育成	529	環境政策課
--------	-----	-------

## ○目的・趣旨

地域の環境保全に強い関心を持ち、環境活動の牽引役となる人材を「環境アドバイザー」として登録するとともに、意欲のある県民を対象に地域の環境活動に自ら進んで取り組める人材を養成するため、「ぐんま環境学校（エコカレッジ）」を開講する。

## ○内 容

- ・環境アドバイザーへの情報提供や研修会の開催、「群馬県環境アドバイザー連絡協議会」の運営支援等を行う。
- ・ぐんま環境学校（エコカレッジ）は、温暖化対策、3Rの推進、尾瀬、生物多様性、ボランティア（環境、森林）等について、講義やワークショップ、フィールドワーク等を実施する。

尾瀬シーズンズクール	2,000	自然環境課
------------	-------	-------

## ○目的・趣旨

尾瀬の魅力を生かした群馬らしいハイクオリティなSTEAM教育を通じて、尾瀬を含めた多様な社会的課題の解決につながる新鮮な発想を生み出す始動人を育てる。

## ○内 容

令和3年度は、民間事業者を招き、事業化に向けたSTEAM教育の素材やテーマ、実施方法の検討を進める。

尾瀬ネイチャーラーニング	32,000	自然環境課
--------------	--------	-------

## ○目的・趣旨

尾瀬や芳ヶ平湿地群の魅力を生かした、入門的なSTEAM教育の実践を通じて、児童生徒の探究心を刺激し、実社会での課題解決の主役となる子どもたちを育てる

## ○内 容

- ・尾瀬又は芳ヶ平湿地群でガイドを伴った少人数のグループによる入門的なSTEAM教育を実施する場合、次の費用の一部を補助する。  
 県内小中学校等：ガイド代及びバス代  
 県外小中学校等：ガイド代
- ・県内各地の小中学校等へ講師を派遣する。

# 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
尾瀬環境学習推進	2,706	自然環境課

## ○目的・趣旨

優れた「環境教育の場」としての尾瀬を利用し、環境学習の推進を図る。

## ○内容

- ・移動尾瀬自然教室の実施
- ・尾瀬に親しむ県民講座の実施
- ・山の鼻ビジターセンターでの尾瀬ネイチャーラーニングの受け入れ協力

尾瀬子どもサミット開催	48	自然環境課
-------------	----	-------

## ○目的・趣旨

尾瀬周辺の三県の小中学生が、尾瀬を通して環境問題に対する認識を深め、環境学習の先導的な取組を実施するとともに、三県児童・生徒の交流を図る。

## ○内容

- ・令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催しない。
- ・令和4年度に向けて、感染症対策を踏まえた開催方法等を三県合同で調査研究する。

木とのふれあい推進事業（児童生徒木工工作コンクール開催事業）	514	林業振興課
--------------------------------	-----	-------

## ○目的・趣旨

県内の小中学生に、木工工作を通じて、木材の特性や工作しながら創造することの楽しさを感じてもらい、木材を素材とする造形や加工技術の修得など教育振興に寄与する。

## ○内容

県内の小・中・特別支援学校に参加を呼びかけ、各学校から優秀作品を応募してもらい、県庁県民ホールで展示をする。

また、応募された作品の審査を行い、特に優れた50点前後の作品を表彰する。

群馬県きのご料理コンクール開催事業	490	林業振興課
-------------------	-----	-------

## ○目的・趣旨

きのご料理コンクールを通じて、健康食としてのきのごの知識普及と県産きのごの消費拡大を図り、県民の健康増進やきのご産業の活性化に寄与する。

## ○内容

- ・きのごを用いた未発表のアイデア料理を募集し、書類審査及び調理審査により、優秀作品を表彰する。
- ・応募の際には県内の中学校及び高等学校にも参加を呼びかける。
- ・最優秀賞作品については、東京で開催予定の全国きのご料理コンクールに県代表として推薦予定。

# 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
きのこ安全・安心キャンペーン	500	林業振興課

## ○目的・趣旨

学校給食への食材提供や食育を通じて、全国有数の産地である本県のきのこ産業に対する児童生徒の関心を高めるとともに、県産きのこに対する愛着の醸成を図る。

## ○内容

学校給食に県産きのこを提供し、食材やきのこづくりに対する興味・関心を高める食育活動などの取組に対して支援を行う。

若者就職支援	125,317	労働政策課
--------	---------	-------

## ○目的・趣旨

若年求職者の就職やフリーター等不安定な就労形態の若者の正社員化を図るため、県若者就職支援センター（ジョブカフェぐんま）を設置し、若者の就職支援を行う。

## ○内容

県内3か所（高崎市・桐生市・沼田市）に設置した県若者就職支援センター（ジョブカフェぐんま）において、概ね40歳代前半までの若年者を対象に、カウンセリングから職業紹介、定着に至るまでワンストップで一貫した就職支援を行う。併せて、県内外の大学等と連携した情報発信、県内企業でのインターンシップやオンライン合同企業説明会等により群馬県へのU・Iターン就職支援を行う。

ニート自立支援	5,698	労働政策課
---------	-------	-------

## ○目的・趣旨

働くことへの意識を有しながらも就業が困難となっている若者を対象に、就業への不安解消、就業意欲の醸成、職場環境への適応能力の向上等の支援を行い、就業の促進を図る。

## ○内容

ぐんま若者サポートステーション（前橋市）及び東毛常設サテライト（太田市）を拠点に、労働、保健福祉、教育等の関係機関がネットワークを通じて連携し、概ね15歳から就職氷河期世代までのニート等の若者の職業的自立を支援する。

障害者雇用促進強化対策	44,019	労働政策課
-------------	--------	-------

## ○目的・趣旨

一人でも多くの障害者の就労希望を実現するため、庁内関係部局及び労働局等の関係機関との連携のもとに、特別支援学校高等部の生徒や就労支援機関の利用者等への就労支援と企業の障害者雇用に対する理解を深めるための情報発信を行い、障害者雇用の一層の促進を図る。

## ○内容

障害者就労サポーターを配置し、企業への啓発活動等を実施する。

また、関係機関の連携により、特別支援学校高等部の生徒に対する在学中からの就労支援等を実施する。



## 1 時代を切り拓く力の育成【他部局関連】

事 項 名	予算額(千円)	担 当 課
高校eスポーツ部支援	1,000	eスポーツ・新コンテンツ創出課

### ○目的・趣旨

eスポーツを活用してコミュニケーション能力やチームワーク力を育むとともに、デジタルツールに強い人材育成を進めるため、高等学校におけるeスポーツ部の創設・活動を支援する。

### ○内 容

教職員や保護者等を対象にしたセミナーを開催する。

日米教育カンファレンス	1,000	eスポーツ・新コンテンツ創出課
-------------	-------	-----------------

### ○目的・趣旨

eスポーツとSTEM教育の可能性などを調査研究・実践する北米教育eスポーツ連盟(NASEF)と連携して、始動人育成の土壌づくりを推進する。

### ○内 容

日米教育カンファレンスを開催する。

建設産業担い手育成事業	—	建設企画課
-------------	---	-------

### ○目的・趣旨

県内建設業界の技術者・技能者不足は、災害時・緊急時における地域防災力の低下等県民生活に深刻な影響を与えることが懸念されていることから、産学官連携会議を設置し、関係者間の情報共有と効果的な対策を検討・実施する。

### ○内 容

- ・建設系高校及び建設系学科のある大学・高専でインターンシッププログラムを実施する。また、生徒・保護者に対して建設産業の魅力を伝える説明会を実施する。
- ・建設系高校における生徒の資格取得を支援するため、「2級土木施工管理技士」の検定試験の対策授業を実施する。
- ・中学生の建設業に対する理解を深め、その魅力ややりがいを伝えるため、中学校職場体験学習の受け入れ可能企業一覧を作成し、中学校へ配布する。
- ・建設業における女性の活躍を促進するため、現場で活躍している女性技術者と建設系高校の女子高生との意見交換会を開催する。

## 2 確かな学力の育成

〈身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成、学習習慣・生活習慣の確立、教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
ニューノーマル GUNMA CLASS PJ	978,500	管理課 学校人事課

### ○目的・趣旨

教室の「密」を防ぐ感染症対策と1人1台端末を活用した新たな学びの推進のため、全学年で少人数学級編制を実施する。

### ○内容

(1) 小学校少人数学級編制 (393人うち県単措置分115人)

- ・小学校第1学年及び第2学年：30人以下学級編制
  - 第1学年：73校 73人（うち県単措置分21校21人）
  - 第2学年：126校 126人（うち県単措置分37校37人）
- ・小学校第3学年～第6学年：35人以下学級編制
  - 第3学年：47校 47人（うち県単措置分14校14人）
  - 第4学年：38校 38人（うち県単措置分11校11人）
  - 第5学年：54校 54人（うち県単措置分16校16人）
  - 第6学年：55校 55人（うち県単措置分16校16人）

(2) 中学校少人数学級編制 (256人うち県単措置分75人)

- ・中学校第1学年～第3学年：35人以下学級編制
  - 第1学年：58校 83人（うち県単措置分24校24人）
  - 第2学年：55校 83人（うち県単措置分24校24人）
  - 第3学年：60校 90人（うち県単措置分27校27人）

複式学級解消非常勤講師	79,568	管理課 学校人事課
-------------	--------	--------------

### ○目的・趣旨

複式学級を有する小規模な小学校に非常勤講師を配置し、国語、社会、算数、理科、生活において、単一学年によるきめ細かな指導を行うことにより、児童の学力の定着・向上を図る。

### ○内容

複式学級を有する小学校に非常勤講師を配置する。

小規模中学校教科指導充実非常勤講師	82,337	管理課 学校人事課
-------------------	--------	--------------

### ○目的・趣旨

小規模な中学校に教員免許状を有する非常勤講師を配置し、専門性を生かした質の高い授業を行うことにより、生徒の学力の定着・向上を図る。

### ○内容

7学級以下の中学校に必要な教科の教員免許状を有する非常勤講師を配置する。

## 2 確かな学力の育成

〈身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成、学習習慣・生活習慣の確立、教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
新しい学びのための授業改善事業	2,221	高校教育課

### ○目的・趣旨

「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を一層推進するとともに、観点別学習状況による評価方法を改善・充実し、生徒の学習状況から指導方法や指導内容を検証し、次の指導に生かす評価と指導の一体化を推進し、生徒が学習状況や学習方法等を振り返ったり、見通したりしながら、主体的に学習に取り組む態度の育成を図る。

また、「総合的な探究の時間」の目標設定の改善、学習内容及び指導方法の改善・充実を図るとともに、生徒が自己の在り方生き方に照らし、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力の育成を図る。

### ○内容

- ・各高校等において育てたい資質・能力を明確した上で、各校において「学びのイノベーションリーダー」を指名し、組織的に観点別学習評価等の評価方法の工夫・改善を図る。また、同リーダーを対象とした研修会を開催し、評価方法の工夫・改善に資する講義や協議を実施し、教員の指導と評価の一体化を推進することで更なる授業改善への意識の向上を図る。
- ・各教科及び総合的な探究の時間における「学びのイノベーション推進員」を指名し、評価方法を中心に、各教科等における年間指導計画や単元計画、評価規準について一体的に研究する。
- ・「総合的な探究の時間」担当者研究協議会を開催し、探究的な学習活動における目標設定、年間計画、学習活動の内容、評価方法等について講義や研究協議を実施する。また、各高校等において、生徒のキャリア形成に必要な外部機関と連携を図るため、外部講師を招へいする費用を補助する。

教育イノベーション推進体制構築	4,163	(教)総務課
-----------------	-------	--------

### ○目的・趣旨

教育委員会事務局の執行体制を構築し、教育イノベーションを推進する。※教育イノベーションプロジェクト

### ○内容

デジタル教育推進アドバイザーを配置し、教育イノベーションの各事業への指導助言、先進的な手法やアイデアの提案等を行う。

## 2 確かな学力の育成

〈身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成、学習習慣・生活習慣の確立、教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
ICT活用促進プロジェクト	12,870	義務教育課

### ○目的・趣旨

情報活用能力の育成や「群馬ならではの新しい学び」の実現に向け、ICT教育の拠点校、実践推進校の実践研究等の結果等を基に、1人1台端末を活用した学びのモデルを構築し、全県へ普及する。※教育イノベーションプロジェクト

### ○内容

- ・県内に拠点校及び実践推進校（小中学校）を設置し、県教育委員会との共同研究により新しい学びの指導モデルを作成し、その成果を普及するために公開授業等を実施する。
- ・拠点校及び実践推進校における取組を通じて、ICTを有効活用した学校経営の重点及び各教科等の指導の重点をまとめた、「学校教育の指針」を作成、配信する。
- ・県教育委員会と民間企業による学習支援ソフトウェアを活用した学力向上等に関する共同研究を実施する。

ICT教育推進研究協議会(小中学校)	1,179	(教)総務課
--------------------	-------	--------

### ○目的・趣旨

ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びにより、子供たちの可能性を高めるため、市町村教育委員会関係者、県教育委員会関係者、外部専門家を交えた協議会及びワーキンググループ（WG）を通じて、本県のICT教育の方向性や学習プラットフォームの運用、ICTを活用した教科等の指導や業務改善について協議し、全市町村で共通理解を図りながら、ICT活用の取組を進めていく。

※教育イノベーションプロジェクト

### ○内容

- ・協議会：各WGにて提案された取組について検討するとともに、本県におけるICT教育の方向性について協議する。
- ・WG①：全県下の共通プラットフォームの運用と活用について検討する。
- ・WG②：新時代の学びにおけるICTの有効な活用方法について検討する。
- ・WG③：ICTを効果的に活用した業務改善について検討する。
- ・「全国学力・学習状況調査」結果等を活用しながら、エビデンスに基づいて、本県のICT教育の課題を明らかにし、指導の改善充実に向けた資料を作成、提供する。

ICT教育推進研究協議会(高校)	1,321	(教)総務課
------------------	-------	--------

### ○目的・趣旨

学識経験者やICT関連企業等の外部有識者からの助言を得るとともに、ICTを活用した発展的な授業モデルを開発するために研究校を指定し、公開授業等を実施する。※教育イノベーションプロジェクト

### ○内容

- ・学識経験者やICT関連企業等の外部有識者等を招いた推進研究協議会を開催し、発展的な授業モデルを開発する。
- ・県外への研究指定校の視察を行う。
- ・研究指定校による公開授業を行う。

## 2 確かな学力の育成

〈身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成、学習習慣・生活習慣の確立、教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
ICT教育小中高連携協議会	1,321	(教)総務課

### ○目的・趣旨

学識経験者やICT関連企業等の外部有識者からの助言を得るとともに、ICTを活用した小中高12年間を見通した教育システムの検討やデータ連携について、ICT教育推進研究協議会と連携して、群馬県全体として一体化したICT教育を充実させる。※教育イノベーションプロジェクト

### ○内容

- ・学識経験者やICT関連企業等の外部有識者等を招いた連携協議会を開催する。
- ・県外視察を行う。

教育DX推進センター設置	228,604	義務教育課
--------------	---------	-------

### ○目的・趣旨

教育事務所に「教育DX推進コーディネーター」を配置し、「デジタル教育推進室」と連携して教育DXを推進するとともに、小中学校に「教育DX推進スタッフ」を配置し、学校現場を支援する拠点とする。※教育イノベーションプロジェクト

### ○内容

- ・教育委員会事務局内にデジタル教育推進室を設置、DX推進アドバイザーを配置し、県内公立学校における教育のデジタル化の牽引役としてICT教育の方向性や情報化推進計画、具体策を企画立案する。
- ・地域の実情に応じた対応のため、各教育事務所に教育DX推進コーディネーターを配置し、指導主事と連携して市町村に対し必要な指導、支援を行うことで、県内すべての小中学校で地域差・個人差なく、ICTを活用した学習を推進する。

先進プログラミング教育実践	5,000	総合教育センター
---------------	-------	----------

### ○目的・趣旨

社会における情報化の急速な進展に対応する力の育成を目指し、子供たちのプログラミング能力を身に付けさせるため、モデル校4校でのプログラミング教育の実践や小・中・高生を対象としたプログラミングセミナーを開催する。※教育イノベーションプロジェクト

### ○内容

- (1) 先進プログラミング教育実践モデル校
  - ・小学校4校のモデル校で、有識者のアドバイスを基にプログラミング教育を実践する。
  - ・県内の学校でプログラミング教育のよさを共有する。
- (2) 先進プログラミング教育集中セミナー
  - ・有識者のアドバイスを基に大学や民間企業と連携し、プログラミングセミナーを開催する（小学生部門、中・高生部門の2部門を設定）。

## 2 確かな学力の育成

〈身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成、学習習慣・生活習慣の確立、教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
学習支援ソフトウェア補助	137,049	義務教育課

### ○目的・趣旨

ICTを活用した「群馬ならではの新しい学び」の実現に向け、県との連携を深める効果的な取組をする市町村に対して、学習支援ソフトウェアの導入経費の一部を補助する。※教育イノベーションプロジェクト

### ○内容

- ・補助対象：市町村
- ・補助率：1／3以内

県立特別支援学校ICT推進	1,145	特別支援教育課
---------------	-------	---------

### ○目的・趣旨

入出力支援装置等のICT機器を活用することにより、個々の障害の状況に応じた学びの充実を図る。※教育イノベーションプロジェクト

### ○内容

- ・入出力支援装置に係る専門家を招聘した研修会等の開催により、教員のICT指導力向上を図る。
- ・モデル校を指定し、個々の障害の状態に応じた入出力支援装置等の端末を活用した授業研究を行い、その成果を普及するための実践発表等を実施する。

ぐんまSTEAM教育推進プロジェクト	4,496	義務教育課 高校教育課
--------------------	-------	----------------

### ○目的・趣旨

自分の頭で未来を考え、動き出し、生き抜く力を身に付けた「始動人」の輩出に向け、研究機関や地域の企業、施設等と連携して、実社会での課題解決に生かしていく教科横断的な教育手法である「STEAM教育」を推進する。※教育イノベーションプロジェクト

### ○内容

- ・中高生を対象に、データサイエンスや芸術分野のテクノロジーを活用し、魅力的な群馬の未来への提案をするため、ぐんま中高生ミライづくりワークショップ、デジタルアートでキラメキワールドを実施する。
- ・高校生を対象に、県内のサイエンスリーダーを育成する群馬県高校生数学コンテスト、群馬県高校生数学キャンプ、群馬県高校生科学コンテストを実施する。

科学の甲子園ジュニア群馬県大会	686	義務教育課
-----------------	-----	-------

### ○目的・趣旨

県内の科学好きな中学生が、競い合うことを通して科学の楽しさを知り、科学的な知識・技能を積極的に活用する能力や態度を養う大会を開催する（科学の甲子園ジュニア全国大会の群馬県予選として実施）。

### ○内容

理科、数学などにおける複数分野の筆記競技及び実験・実技競技を実施する。

## 2 確かな学力の育成

〈身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成、学習習慣・生活習慣の確立、教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
県立学校 I C T 環境整備	231, 175	管理課 高校教育課 特別支援教育課

### ○目的・趣旨

児童生徒の学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業や児童生徒の主体的・協働的な学びを実現するため、新学習指導要領に対応した I C T 機器活用のサポート体制を整え、安全なネットワーク環境を提供する。

### ○内 容

- ・高等学校等及び特別支援学校 学習用端末、無線 L A N 環境の保守及び回線費用等
- ・特別支援学校 大型提示装置（テレビモニタ）及び実物投影装置の整備

## 2 確かな学力の育成【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
私立学校教育振興費補助	5,749,725	私学・子育て支援課

### ○目的・趣旨

私立学校（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、専修学校等）の教育条件の維持向上、保護者負担の軽減及び学校経営の健全化を図るため、経常的経費の一部を補助する。

### ○内容

- ・補助対象：県内の私立学校を設置する学校法人等
- ・補助対象経費：私立学校の教職員人件費等の経常的経費
- ・補助率：定額（生徒数及び教職員数等により補助金を積算して交付）
- ・予算額(内訳)：

幼稚園	263,895千円	小学校	313,866千円	中学校	447,275千円
高等学校	4,376,997千円	専修学校	275,340千円	等	

子どものための教育・保育給付費負担	11,801,062	私学・子育て支援課
-------------------	------------	-----------

### ○目的・趣旨

保育所、認定こども園、子ども・子育て支援新制度に移行した幼稚園の運営に対する経費を負担及び補助する。

### ○内容

- ・補助対象：市町村
- ・補助対象経費：施設型給付費（施設運営に要する経費）
- ・負担率：全国統一費用分：国 1 / 2 県 1 / 4
- ・補助率：地方単独費用分：県 1 / 2

小・中学生のためのフォレストリースクール	1,695	森林保全課
----------------------	-------	-------

### ○目的・趣旨

次代を担う子ども達に森林や緑に関わる様々な体験活動を提供し、森林や環境について深く学ぼうという意欲を引き出す。

### ○内容

小中学校に緑のインタープリター等を講師として派遣し、森林の持つ機能や働き、環境問題との関係等についての講義や林業体験等のフィールドワークを行う。